

AI/IoT実証プラットフォーム事業実施業務 企画提案書作成要領

広島県が実施する「AI/IoT実証プラットフォーム事業実施業務」（以下「本業務」という。）に関し、公募型プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は、次のとおりとする。

なお、企画提案書の作成にあたっては、本業務の公告、公募型プロポーザル説明書及び本業務仕様書に基づき、この作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 企画提案時の提出書類（各正本1部、副本7部）

- ① 本業務企画提案申込書（様式1）
- ② 本業務提案書（様式2）
- ③ 実施スケジュール（様式3）
- ④ 全体概要書（様式4）
- ⑤ 予算計画書（様式5）
- ⑥ イメージ資料（任意様式）

※①～⑥の Word 又は PowerPoint ファイル等を格納した電子媒体（CD-R、DVD-R 又は USB メモリ）を用紙と併せて提出。

2 作成要領

- ① 用紙は、原則A4版両面使用とし、縦置き横書き（横綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。
- ② ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。

(新規／変更)

(様式1)

AI／IoT実証プラットフォーム事業実施業務 企画提案申込書

平成30年 月 日

広島県知事 様

住 所

事業者名

代表者名

印

「AI／IoT実証プラットフォーム事業実施業務」について、次のとおり提案します。

代表提案者名	
住 所	
担当者連絡先	[所 属]
	[役 職]
	[氏 名]
	[電話番号]
	[e-mail]
	[備考 (HP等)]

【コンソーシアムの参加者（共同申請者）】

※記載事項が1枚に収まらない場合、複数枚に記載しても可

参加者名	
住 所	
担当者連絡先	[所 属]
	[役 職]
	[氏 名]
	[電話番号]
	[e-mail]
	[備考 (HP等)]

参加者名	
住 所	
担当者連絡先	[所 属]
	[役 職]
	[氏 名]
	[電話番号]
	[e-mail]
	[備考 (HP等)]

参加者名	
住 所	
担当者連絡先	[所 属]
	[役 職]
	[氏 名]
	[電話番号]
	[e-mail]
	[備考 (HP等)]

参加者名	
住 所	
担当者連絡先	[所 属]
	[役 職]
	[氏 名]
	[電話番号]
	[e - m a i l]
	[備考 (HP等)]

AI／IoT実証プラットフォーム事業実施業務 企画提案書

※記載事項が1枚に収まらない場合、複数枚に記載しても可

1 取組方針

- 業務を実施する上で、核となるテーマや目指す姿、解決すべき課題、具体的な課題解決策と受注者が果たす役割等を定性的・定量的に記載してください。

【テーマ】

【目指す姿】

【解決すべき課題】

【課題解決策】

【その他】

2 業務の実施体制（実現性）

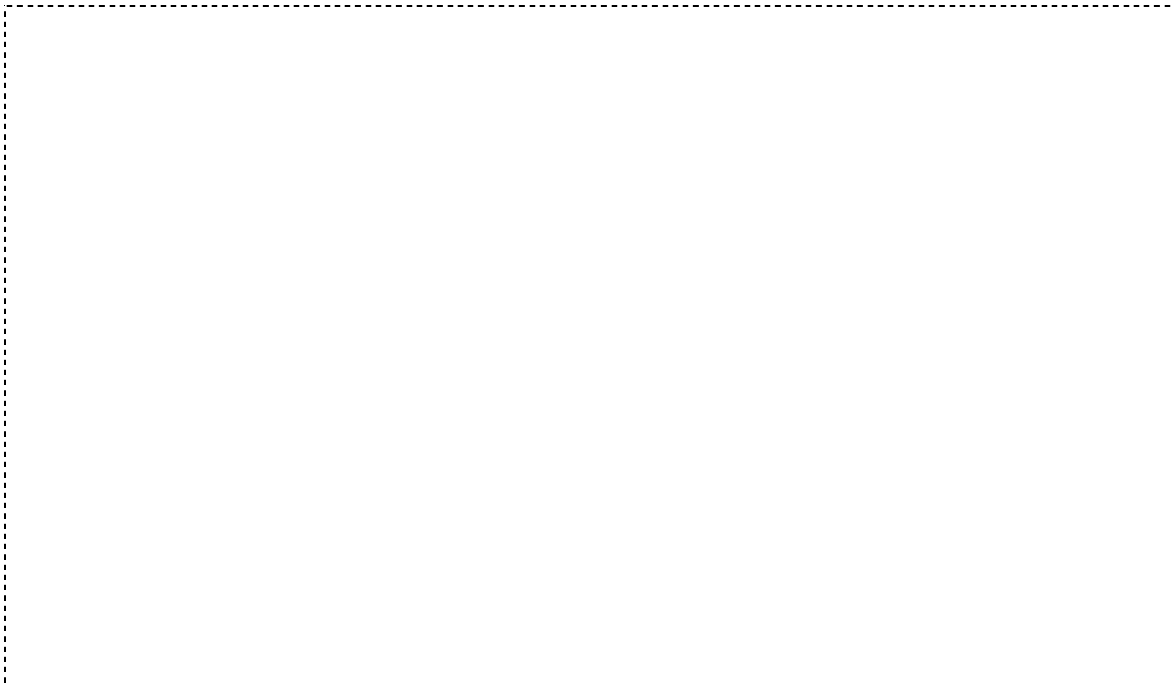
- スタッフごとに、所属・氏名・年齢・役職名・実施する業務内容を具体的に記載してください。
- 業務全体を管理する者及びその他の業務従事者について、指揮監督のあり方や役割分担等を記載してください。

2-1 配置者の経験や実績、資格等

- 予定しているスタッフを適任とする理由（経験・実績等）を記載してください。

2-2 提案者の実績、強み

- 提案者が実施事業を遂行するために十分な実績、強みがあることを記載してください。



3 活用する技術（新規性）

- 本計画で活用する技術を明確にし、それらを活用してどのように課題解決するかを記載してください。また、技術的な新規性があれば記載してください。



4 デジタル化の展開（展開性）

- 本計画で①想定される取得データ，②広島県に提供できるデータ，③データ連携基盤に提供できるデータの案を記載してください。また，本データをどのようにデジタル化して，利活用できるようにするか記載してください。

① 想定される取得データ

② 広島県に提供できるデータ

③ データ連携基盤に提供できるデータ

【利活用イメージ】

※データ連携基盤に提供したデータが，どのようなことに利活用できるか具体的に記載すること。

5 他の事業者等との連携等（展開性）

- 他の事業者等との連携を予定している場合は，その内容や効果を記載してください。

6 業務終了後の継続性や発展性（展開性）

7 革新性の有無（革新性）

- 未開発技術，新たなビジネスモデル，規制緩和等，革新性に関わる点があれば記載してください。

8 広島県域への波及効果（地域性）

- 広島地域特性を活かした点を記載してください。また，広島県域へどのようにして技術や知見が波及し，残されるか記載してください。

(様式3)

実施スケジュール（計画性）

最長で3年間の計画をできるだけ詳細に記載してください。また、提案を実現する上での各年度の目標についても記載してください。

【全体スケジュール】

年 月	内 容
平成 30 年	
平成 31 年	
平成 32 年	

【平成 30 年度詳細スケジュール】

年 月	内 容
平成 30 年 1 2 月	
平成 31 年 1 月	
2 月	
3 月	

(新規／変更)

(様式4)

全体概要書

- 全体概要書は採択された場合、公表されます。
- 採択されなかった場合も、公表する場合がありますが、公表を希望しない方は、以下の「公表を希望しない」に○をしてください。

1. 公表を希望しない

提案者	代表団体名	
	コンソーシアム参加者	
提案する事業の概要	事業名	
	実施期間	
	実施地域	
	対象分野	
	課題 (問題点)	
	課題解決に資する AI / IoTサービス	
	実証成果 目標 (KPI)	
	事業費 (税込み)	今年度： 31年度（概算）： 32年度（概算）：

(新規/変更)

(様式5)

「〇〇事業」予算計画書				
事業名：〇〇事業				
契約主体	金額【円】 コンソーシアム 構成員直接経費	金額【円】 契約者 (コンソーシアム) 直接経費	金額【円】 一般管理費 (注1)	金額【円】
コンソーシアム構成員				
(コンソーシアム名)		0	0	0
●コンソーシアム代表機関	0			
・コンソーシアム構成員	0			
・コンソーシアム構成員	0			
・コンソーシアム構成員	0			
・コンソーシアム構成員	0			
・コンソーシアム構成員	0			
・コンソーシアム構成員	0			
総額				0

「〇〇事業」予算計画書						
事業名：〇〇事業						
コンソーシアム名：						
項目	積算内容				構成員名	金額【円】
	摘要	単価	個数・期間	金額		
I. 物品費						0
1. 設備備品費 (注1)	機器名 (単価・個数を記入し、リース・レンタルの場合は期間も記入すること。)			0	A社	
2. 消耗品費	*、***円×数量			0	B大学	
II. 人件費・謝金 (注2)						0
1. 実証担当者費	A *、***円×***人・時			0	C研究所	
	B *、***円×***人・時			0	B大学	
	C *、***円×***人・時			0	E社	
2. 実証補助者費	D *、***円×***人・時			0	F社	
3. 謝金	E *、***円			0	G社	
III. 旅費						0
1. 旅費	(広島-L.A.間) **、***円×*人・回			0	F社	
2. 委員等旅費	(広島-L.A.間) **、***円×*人・回			0	D市	
IV. その他						0
1. 外注費 (注3)	保守費、改造修理費、業務請負等			0	E社	
2. 印刷製本費	印刷・製本代等			0	C研究所	
3. 会議費	会場借料等			0	B大学	
4. 通信運搬費	回線使用料 *、***円×*ヶ月			0	C研究所	
5. 光熱水料	光熱費 *、***円×*ヶ月			0	F社	
6. その他 (諸経費)	※詳細に記入すること。			0	B大学	
7. 消費税相当額	※非課税取引となる経費の消費税 率相当分			0	A社	
直接経費	I + II + III + IV					0
V. 一般管理費 (注4)	(I + II + III + IV) × 一般管理費率 %					0
VI. 総額	I + II + III + IV + V					0

※予算計画書については、指定のExcelフォーマットにて作成すること。

※予算計画書については、計画期間分を作成すること。